

2019 年度

ボランティア活動報告集

富山短期大学 学生部 ボランティア支援センター

ごあいさつ

2019年度のボランティア活動は、延べ821名の学生が、授業では得られない貴重な経験と学びをいたしました。そして、2020年1月の報告会においてその一部を発表しました。

活動に参加した学生は、富山短期大学のボランティア活動をとおして、主体的に活動すること、さまざまな人とつながること、異なった価値観や生き方との出会い、人に感謝されたり喜んだりされるうれしさや充実感など、多く学びがあったと思います。

本学では、知性と教養だけではなく、人間性の向上を大きな教育の柱ととらえています。

ボランティア活動で得た経験を、今後も職場や地域活動において大いに活用していただければと思います。

ここに、昨年度の活動内容や学びの報告を記録して報告集にまとめました。今後の活動の参考や参加する意欲につながってもらえれば幸いです。

ボランティア活動により、学生は本当にかげがえのない経験と学びを得たことを報告させていただきます。

末筆ではございますが、ボランティア活動への参加を応援して下さった地域の方々、福祉施設や各種団体の皆様、学生の活動の場を提供して下さった多くの皆様に、心より感謝いたします。

2020年7月

富山短期大学
ボランティア支援センター長
大森 宏一

目 次

1.	ごあいさつ ボランティア支援センター長 大森 宏一	----- 1
2.	報告 1 人と人との繋がり 幼児教育学科 1 年 山本 佳奈	----- 3
3.	報告 2 ボランティア活動報告 食物栄養学科 2 年 後田 紗弥	----- 4
4.	報告 3 人生と個性 経営情報学科 1 年 岩上 亜実	----- 5
5.	報告 4 様々な人と触れあう大切さ 幼児教育学科 2 年 高倉 里奈	----- 6
6.	報告 5 ボランティア活動報告 食物栄養学科 1 年 森川 世怜菜	----- 7
7.	報告 6 人間性と専門性を高めるボランティア 幼児教育学科 2 年 佐藤 百華	--- 8
8.	報告 7 ボランティア活動への思い 健康福祉学科 1 年 山下 楓	----- 9
9.	報告 8 2 年間やってみた「ボランティア」 食物栄養学科 2 年 神田 妙野	---- 10
10.	2019 年度ボランティア活動実践報告会に寄せて	
	健康福祉学科 教授 関 好博	----- 11
11.	編集後記	----- 12

人と人との繋がり

幼児教育学科 1 年
山本 佳奈



〇目次

- ①ボランティア活動の参加動機
- ②活動実績
- ③活動内容
- ④学んだこと
- ⑤今後の目標



〇参加動機

- ・高校生のときに、**保育所や介護施設**にボランティアに行く機会があった。
- ・様々な年代の方と関わったり、**地域交流**をしたりすることが楽しかった。
- ・短大でもボランティア活動を実施していることを知る。
- ・**様々な方と関わる**ことにより、保育士になるための経験を積みたい。



〇活動実績

- ・ 6. 2 2 長岡保育所こどもまつりの手伝い
- ・ 7. 6 介護保険指定事業所らいあんず「納涼祭」
- ・ 7. 1 3 はっぴーママオーディション 子どもたちの付き添い
- ・ 8. 1 0 四ツ葉園「納涼祭」
- ・ 8. 2 4 北日本放送「24時間テレビ42」募金活動
- ・ 9. 2 8 みどり幼稚園 運動会の手伝い



〇学んだこと

- ・思いやりを持ち、**支え合う**ことは大切
- ・関わった方から感謝の言葉を聞き、充実感が得られ、**言葉にすることの大切さ**を知った
- ・**地域交流**の大切さ



〇今後の目標

- ・ボランティア活動の参加を**継続**する。
- ・幼児教育で学んだことをボランティア活動で生かしたり、ボランティア活動で学んだことを保育現場で生かしたりする。
- ・**笑顔**を大切にする。



講 評

人から感謝されたこと、感謝の想いを声に出したこと、笑顔を大切にすることが伝わってくる発表だったと思います。

「さまざまな方と関わることで保育士になるための経験を積みたい」と、自分の将来に向けての学びの機会にもなるよう参加した様子がわかります。

「親切と感謝は幸せを高めるものになる。ボランティアはそんな時間」になることを実感させられる内容でした。

ボランティア活動報告

食物栄養学科 2年1組 後田 紗弥

参加動機

- ・ 時間を有効活用
→ボランティア手帳のチェック
- ・ 学生のうちに経験できることをすべて経験したい
- ・ ボランティアの参加が楽しい



活動実績

開催日	ボランティア名	開催日	ボランティア名
1月5日	高山グラフジーズ ホームゲーム運営補助	3月30日	高山グラフジーズ ホームゲーム運営補助
1月26日	高山グラフジーズ ホームゲーム運営補助	4月13日	関越と下関山千手庵まつりの手伝い (小杉まちづくり協議会)
2月9日	高山グラフジーズ ホームゲーム運営補助	7月6・7日	北陸三陸私立拓殖大学体育大会 運営補助
2月23日	利用を使った料理教室の運営補助 (高山食品産業協会)	8月12日	小学を料理コンテスト運営補助 (関大体育館)
3月11日	高山グラフジーズ ホームゲーム運営補助	8月31日	みしま野営一環 納涼祭の手伝い
3月16日	高山グラフジーズ ホームゲーム運営補助	11月17日	たかさが食のフェアで運営補助
3月16日	「とやま島の食卓」親子料理教室 運営補助 (北日本新聞社)	11月23日	高山経済大学公開講座料理教室の運営補助

公開講座料理教室



ボランティアを経験して学んだこと

- ・ ボランティア活動は自分の知識につながる
- ・ 自主的に行動
- ・ 何事も挑戦

**ボランティアで得た知識・経験
⇒やがて自分の強みに**

今後の目標

- ・ ボランティア活動の経験を生かし社会に貢献
- ・ 社会で経験することの1つ1つを大切に

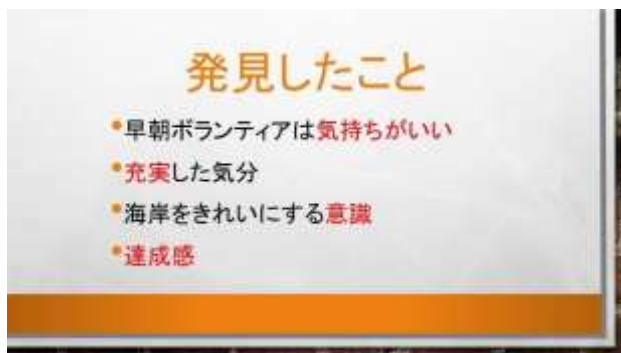


講 評

「時間があれば」ではなく「時間をみつけて」参加した様子が伝わってきます。

- ・ 授業では経験できない現場のいろいろなことを知る機会にできたこと。
- ・ 活動を通じての知識と経験が自分の「強み」になるとの実感が得られたこと。
- ・ いろいろなことに挑戦してきたことが自信になっていること。

「ボランティア体験は実社会への出窓となるもの。だからこそ、時間を作っても参加したい」という感想に共感を持ちました。



講 評

学外の方々との交流の機会になったことが、よく伝わってきました。

- ・ 誰かの力になることを、地元へも貢献をしながらできたこと。
- ・ 自分の能力や適性を生かした活動が、良い成果につながったこと。
- ・ 経験をとおして想像力が豊かになったと思えること。

「誰かのための行為であっても、自分の成長につながる体験になる」ことを示唆している発表だと思います。

様々な人と触れあう大切さ

幼児教育学科2年 高倉 里奈

①参加動機

- ▶ 様々なことに挑戦してみたい。
- ▶ いろいろな人と関わってみたい。
- ▶ ボランティア活動を通してやりがいを感じてみたい。
- ▶ 体験できないことをしてみたい。
- ▶ 地域に貢献したい。

②活動実績

- ★ 2月2日 なかよし友誼会児童サポート
- ★ 2月10日 富山県フライングディスク協会 大会運営補助
- ★ 3月17日 富山グランドスラムホームゲーム運営補助
- ★ 3月29日 子どもたちの活動サポートお祝い
- ★ 4月7日 障がいのあるサングラスのサポート
- ★ 4月10日 障がい者の車輪活動の協力プレイ
- ★ 5月19日 富山学園高 里とのレクレーション活動
- ★ 6月22日 新潟県児童館 子どものまつりのお手伝い
- ★ 7月30日 富山児童学校 納涼祭観覧のお手伝い
- ★ 7月27日 こども支援センター 夏祭りのお手伝い
- ★ 8月10日 田中公園納涼祭のお手伝い
- ★ 8月24日 にながわ光庵あまんてん祭のお手伝い
- ★ 8月27日 絵画創作活動ワークショップのお手伝い

③活動内容

子どもたちの活動サポートお祝い

- ◎ 放課後の食卓活動の手伝い
(勉強、遊び、おやつ時間の手伝い、会話など)
- ◎ お出かけの付き添い
(イオンモール富山、道の駅富山、富山駅など)
- ◎ 社会体験
(自分のお金でご飯を買う・電車に乗るなど)



活動内容

幼児創作活動ワークショップのお手伝い

- ◎ 子どもたちの作品制作の補助
- ◎ 子どもたちの使う材料・素材の準備。
- ◎ 制作中の子どもたちへの声かけ。



学んだこと

- ▶ 初めての人と関わってみて、人脈が広がった。
- ▶ いろいろな人に感謝されることで達成感や充実感が得られた。
- ▶ ボランティアの活動中にいろいろな話ができて、交流が深めることができた。
- ▶ 偏った見方をしなくなった。
- ▶ 地域に貢献したいと思った。
- ▶ 幅広い人と関わってコミュニケーション力が身についた。
- ▶ 地域の人と支え合うことの大切さを知った。

講 評

ボランティアでしか体験できないことがあるのだと、あらためて感じる発表でした。

- ・ 地域に貢献したいとの思いが原動力になったこと。
- ・ いろいろな人とのつながりが将来の財産になると思えたこと。
- ・ 物事への見方を学ぶ機会にもなったとの実感が得られたこと。

「それまで知らなかった生き方や価値観、社会的課題など、出会いにあふれている」のがボランティアだとわかる内容だったと思います。

ボランティア活動報告

令和2年1月21日（火）
食物栄養学科1年2組 森川 世怜菜

参加動機

- ▶ 誰かの役に立ちたい
- ▶ 経験を将来に生かしたい
- ▶ 様々な人と関わってみたい
- ▶ 自分の視野を広げたい
- ▶ 新しいことを始めてみたい

小学生料理コンテスト

<活動内容>

- ▶ 調理補助



富士マラソン

<活動内容>

- ▶ ランナーサービス
(給水)



学んだこと

- ▶ 人と関わることの楽しさ
- ▶ 誰かの役に立てること、「ありがとう」と言ってもらえることの嬉しさ
- ▶ コミュニケーションを取ることの大切さ

今後の目標

- ▶ 様々な種類のボランティアに参加し、自分が知らなかった活動について知りたい
- ▶ 視野をさらに広げていきたい
- ▶ 参加してみたいボランティアに参加できないことが多かったので来年度、参加してみたい

講 評

自分に変化を与えてくれる可能性を持つもの、それがボランティア体験の魅力だと感じる発表でした。

・さまざまな人と関わる経験となるものだったこと。

・自分がそれまで知らなかった活動の背景を知ること、視野を広げることにつながったこと。

「お金には換えられない経験がそこにある。だから、頑張れた」というボランティアの真実が感じられる内容でした。

令和元年度 ボランティア活動実践報告会

人間性と専門性を高める ボランティア

富山短期大学 幼児教育学科
2年 3 組 佐藤百華

1. 参加動機

- ◆より多くの子どもと関わりたい
- ◆自分の視野を広げたい
- ◆自分のスキルアップに繋げたい

2. 活動実績

開催日	ボランティア名	開催日	ボランティア名
1月12日	はっぴーママオーディション 子どもたちの付き添い等	4月21日	手をつなぐ育成会 「新入会員歓迎バーベキュー大会」
2月2～3日 (2日間)	小学生会館の活動サポート (昼間)	5月19日	富山学園 児童とのレクリエーション活動
2月10日	富山ブラウジーズ ホームゲーム運営補助	6月22日	長岡保育所 こどもまつりのお手伝い
3月17日	障がいのあるヤングアスリートの サポート (富山日本・富山)	7月13日	障がいのあるアスリートとテニス (富山日本・富山)
4月1～8日	学生定期健康診断のお手伝い (保健室)	7月27日	こども支援センター 夏祭りのお手伝い
4月7日	障がいのあるヤングアスリートの サポート (富山日本・富山)	8月9日	自然を身近に暮らす子ども主体の 保育補助 (石動青葉保育園)

4. 学んだこと

- ◆参加する目的・学ぶ姿勢が大切
⇒**専門性の向上**につながる
- ◆経験を積むことにより、**人間性や社会性を向上**
させることができる
- ◆ボランティアをすることは、**自分のため**になる

5. 今後の目標

- 学んだことを専門職として活かす
- ボランティア精神を忘れない

6. ボランティア手帳について

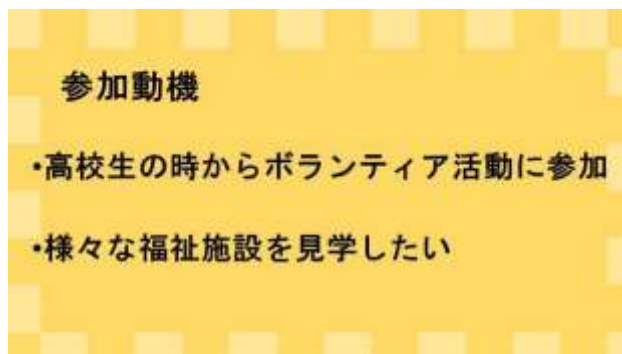
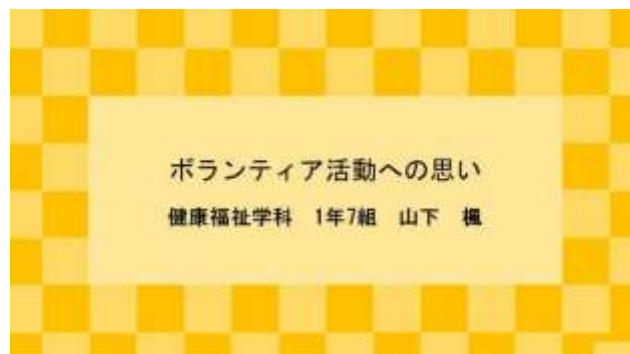


講 評

もっと多くの人のことをわかりたいとの思いこそが、ボランティアの原動力だと感じました。

- ・役割を与えられることで責任感を持てたこと。
- ・「ふり返り」をしながら次の行動へと展開したこと。
- ・「ボランティア精神を忘れずにいたい」、そんな思いを持てた活動だったこと。

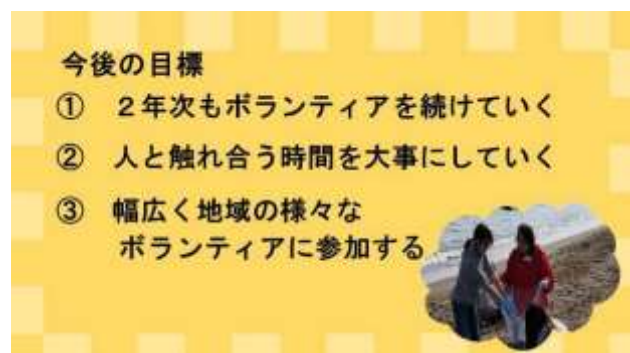
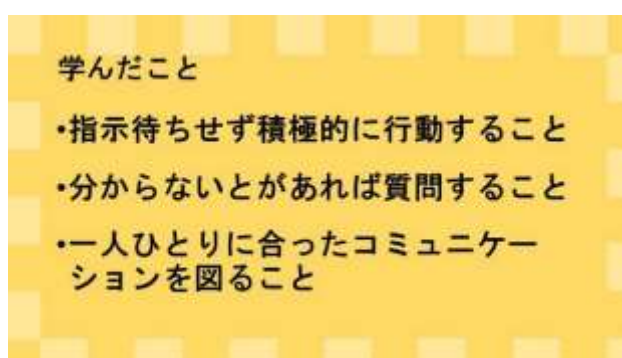
「自立を促す援助や関わり方を大切にしながら、積極的に行動することでの達成感」が得られた経験となったことが伝わる内容でした。



活動実績

25回

開催日	ボランティア活動
5月12日	富山県 社会福祉協議会 ボランティアセンター
5月18日	富山県 社会福祉協議会 ボランティアセンター
5月19日	富山県 社会福祉協議会 ボランティアセンター
5月26日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
6月1日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
6月2日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
6月22日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
6月23日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
6月24日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
6月25日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
6月26日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
6月27日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
6月28日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
6月29日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
6月30日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
7月1日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
7月2日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
7月3日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
7月4日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
7月5日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
7月6日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
7月7日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
7月8日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
7月9日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
7月10日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
7月11日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
7月12日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
7月13日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
7月14日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
7月15日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
7月16日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
7月17日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
7月18日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
7月19日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
7月20日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
7月21日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
7月22日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
7月23日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
7月24日	社会福祉協議会 ボランティアセンター
7月25日	社会福祉協議会 ボランティアセンター



講 評

いろいろな施設を見学したいとの動機から始まった数々の活動でした。

- ・相手にわかりやすい説明を心がけたこと。
- ・指示待ちをせず、わからないことは質問する主体的な参加を心がけたこと。
- ・年代など相手に応じたコミュニケーションを工夫したこと。

「誰もが持つ、できること、できないこと。その人の能力や特性を意識した関わり方」で取り組んだ様子がわかります。

2019年度 ボランティア活動実践報告会

2年間やってみた
「ボランティア」
食物栄養学科
2年 神田妙野

活動実績

75回

日付	活動内容	場所
10/10	...	...
10/17	...	...
10/24	...	...
10/31	...	...
11/7	...	...
11/14	...	...
11/21	...	...
11/28	...	...
12/5	...	...
12/12	...	...
12/19	...	...
12/26	...	...
1/2	...	...
1/9	...	...
1/16	...	...
1/23	...	...
1/30	...	...
2/6	...	...
2/13	...	...
2/20	...	...
2/27	...	...
3/6	...	...
3/13	...	...
3/20	...	...
3/27	...	...
4/3	...	...
4/10	...	...
4/17	...	...
4/24	...	...
5/1	...	...
5/8	...	...
5/15	...	...
5/22	...	...
5/29	...	...
6/5	...	...
6/12	...	...
6/19	...	...
6/26	...	...
7/3	...	...
7/10	...	...
7/17	...	...
7/24	...	...
7/31	...	...
8/7	...	...
8/14	...	...
8/21	...	...
8/28	...	...
9/4	...	...
9/11	...	...
9/18	...	...
9/25	...	...
10/2	...	...
10/9	...	...
10/16	...	...
10/23	...	...
10/30	...	...
11/6	...	...
11/13	...	...
11/20	...	...
11/27	...	...
12/4	...	...
12/11	...	...
12/18	...	...
12/25	...	...
1/1	...	...
1/8	...	...
1/15	...	...
1/22	...	...
1/29	...	...
2/5	...	...
2/12	...	...
2/19	...	...
2/26	...	...
3/5	...	...
3/12	...	...
3/19	...	...
3/26	...	...
4/2	...	...
4/9	...	...
4/16	...	...
4/23	...	...
4/30	...	...
5/7	...	...
5/14	...	...
5/21	...	...
5/28	...	...
6/4	...	...
6/11	...	...
6/18	...	...
6/25	...	...
7/2	...	...
7/9	...	...
7/16	...	...
7/23	...	...
7/30	...	...
8/6	...	...
8/13	...	...
8/20	...	...
8/27	...	...
9/3	...	...
9/10	...	...
9/17	...	...
9/24	...	...
9/30	...	...
10/7	...	...
10/14	...	...
10/21	...	...
10/28	...	...
11/4	...	...
11/11	...	...
11/18	...	...
11/25	...	...
12/2	...	...
12/9	...	...
12/16	...	...
12/23	...	...
12/30	...	...
1/6	...	...
1/13	...	...
1/20	...	...
1/27	...	...
2/3	...	...
2/10	...	...
2/17	...	...
2/24	...	...
3/2	...	...
3/9	...	...
3/16	...	...
3/23	...	...
3/30	...	...
4/6	...	...
4/13	...	...
4/20	...	...
4/27	...	...
5/4	...	...
5/11	...	...
5/18	...	...
5/25	...	...
6/1	...	...
6/8	...	...
6/15	...	...
6/22	...	...
6/29	...	...
7/6	...	...
7/13	...	...
7/20	...	...
7/27	...	...
8/3	...	...
8/10	...	...
8/17	...	...
8/24	...	...
8/31	...	...
9/7	...	...
9/14	...	...
9/21	...	...
9/28	...	...
10/5	...	...
10/12	...	...
10/19	...	...
10/26	...	...
11/2	...	...
11/9	...	...
11/16	...	...
11/23	...	...
11/30	...	...
12/7	...	...
12/14	...	...
12/21	...	...
12/28	...	...
1/4	...	...
1/11	...	...
1/18	...	...
1/25	...	...
2/1	...	...
2/8	...	...
2/15	...	...
2/22	...	...
2/29	...	...
3/6	...	...
3/13	...	...
3/20	...	...
3/27	...	...
4/3	...	...
4/10	...	...
4/17	...	...
4/24	...	...
4/30	...	...
5/7	...	...
5/14	...	...
5/21	...	...
5/28	...	...
6/4	...	...
6/11	...	...
6/18	...	...
6/25	...	...
7/2	...	...
7/9	...	...
7/16	...	...
7/23	...	...
7/30	...	...
8/6	...	...
8/13	...	...
8/20	...	...
8/27	...	...
9/3	...	...
9/10	...	...
9/17	...	...
9/24	...	...
9/30	...	...
10/7	...	...
10/14	...	...
10/21	...	...
10/28	...	...
11/4	...	...
11/11	...	...
11/18	...	...
11/25	...	...
12/2	...	...
12/9	...	...
12/16	...	...
12/23	...	...
12/30	...	...
1/6	...	...
1/13	...	...
1/20	...	...
1/27	...	...
2/3	...	...
2/10	...	...
2/17	...	...
2/24	...	...
3/2	...	...
3/9	...	...
3/16	...	...
3/23	...	...
3/30	...	...
4/6	...	...
4/13	...	...
4/20	...	...
4/27	...	...
5/4	...	...
5/11	...	...
5/18	...	...
5/25	...	...
6/1	...	...
6/8	...	...
6/15	...	...
6/22	...	...
6/29	...	...
7/6	...	...
7/13	...	...
7/20	...	...
7/27	...	...
8/3	...	...
8/10	...	...
8/17	...	...
8/24	...	...
8/31	...	...
9/7	...	...
9/14	...	...
9/21	...	...
9/28	...	...
10/5	...	...
10/12	...	...
10/19	...	...
10/26	...	...
11/2	...	...
11/9	...	...
11/16	...	...
11/23	...	...
11/30	...	...
12/7	...	...
12/14	...	...
12/21	...	...
12/28	...	...
1/4	...	...
1/11	...	...
1/18	...	...
1/25	...	...
2/1	...	...
2/8	...	...
2/15	...	...
2/22	...	...
2/29	...	...
3/6	...	...
3/13	...	...
3/20	...	...
3/27	...	...
4/3	...	...
4/10	...	...
4/17	...	...
4/24	...	...
4/30	...	...
5/7	...	...
5/14	...	...
5/21	...	...
5/28	...	...
6/4	...	...
6/11	...	...
6/18	...	...
6/25	...	...
7/2	...	...
7/9	...	...
7/16	...	...
7/23	...	...
7/30	...	...
8/6	...	...
8/13	...	...
8/20	...	...
8/27	...	...
9/3	...	...
9/10	...	...
9/17	...	...
9/24	...	...
9/30	...	...
10/7	...	...
10/14	...	...
10/21	...	...
10/28	...	...
11/4	...	...
11/11	...	...
11/18	...	...
11/25	...	...
12/2	...	...
12/9	...	...
12/16	...	...
12/23	...	...
12/30	...	...
1/6	...	...
1/13	...	...
1/20	...	...
1/27	...	...
2/3	...	...
2/10	...	...
2/17	...	...
2/24	...	...
3/2	...	...
3/9	...	...
3/16	...	...
3/23	...	...
3/30	...	...
4/6	...	...
4/13	...	...
4/20	...	...
4/27	...	...
5/4	...	...
5/11	...	...
5/18	...	...
5/25	...	...
6/1	...	...
6/8	...	...
6/15	...	...
6/22	...	...
6/29	...	...
7/6	...	...
7/13	...	...
7/20	...	...
7/27	...	...
8/3	...	...
8/10	...	...
8/17	...	...
8/24	...	...
8/31	...	...
9/7	...	...
9/14	...	...
9/21	...	...
9/28	...	...
10/5	...	...
10/12	...	...
10/19	...	...
10/26	...	...
11/2	...	...
11/9	...	...
11/16	...	...
11/23	...	...
11/30	...	...
12/7	...	...
12/14	...	...
12/21	...	...
12/28	...	...
1/4	...	...
1/11	...	...
1/18	...	...
1/25	...	...
2/1	...	...
2/8	...	...
2/15	...	...
2/22	...	...
2/29	...	...
3/6	...	...
3/13	...	...
3/20	...	...
3/27	...	...
4/3	...	...
4/10	...	...
4/17	...	...
4/24	...	...
4/30	...	...
5/7	...	...
5/14	...	...
5/21	...	...
5/28	...	...
6/4	...	...
6/11	...	...
6/18	...	...
6/25	...	...
7/2	...	...
7/9	...	...
7/16	...	...
7/23	...	...
7/30	...	...
8/6	...	...
8/13	...	...
8/20	...	...
8/27	...	...
9/3	...	...
9/10	...	...
9/17	...	...
9/24	...	...
9/30	...	...
10/7	...	...
10/14	...	...
10/21	...	...
10/28	...	...
11/4	...	...
11/11	...	...
11/18	...	...
11/25	...	...
12/2	...	...
12/9	...	...
12/16	...	...
12/23	...	...
12/30	...	...
1/6	...	...
1/13	...	...
1/20	...	...
1/27	...	...
2/3	...	...
2/10	...	...
2/17	...	...
2/24	...	...
3/2	...	...
3/9	...	...
3/16	...	...
3/23	...	...
3/30	...	...
4/6	...	...
4/13	...	...
4/20	...	...
4/27	...	...
5/4	...	...
5/11	...	...
5/18	...	...
5/25	...	...
6/1	...	...
6/8	...	...
6/15	...	...
6/22	...	...
6/29	...	...
7/6	...	...
7/13	...	...
7/20	...	...
7/27	...	...
8/3	...	...
8/10	...	...
8/17	...	...
8/24	...	...
8/31	...	...
9/7	...	...
9/14	...	...
9/21	...	...
9/28	...	...
10/5	...	...
10/12	...	...
10/19	...	...
10/26	...	...
11/2	...	...
11/9	...	...
11/16	...	...
11/23	...	...
11/30	...	...
12/7	...	...
12/14	...	...
12/21	...	...
12/28	...	...
1/4	...	...
1/11	...	...
1/18	...	...
1/25	...	...
2/1	...	...
2/8	...	...
2/15	...	...
2/22	...	...
2/29	...	...
3/6	...	...
3/13	...	...
3/20	...	...
3/27	...	...
4/3	...	...
4/10	...	...
4/17	...	...
4/24	...	...
4/30	...	...
5/7	...	...
5/14	...	...
5/21	...	...
5/28	...	...
6/4	...	

2019 年度ボランティア活動実践報告会に寄せて

健康福祉学科 教授 関 好博

本学の特徴の一つに、平成 19（2007）年に文部科学省によって採択された「学生支援 GP 活動」によるボランティア活動の振興がある。「地域をキャンパスとした人間力向上の取組み—学科の特性を生かした社会参加活動の開発・支援」というのが、そのときの応募テーマであった。

採択によって得た補助金をもとに、「Web ボランティア手帳」という全国に例を見ないシステムを開発し、学生が気軽にいつでもボランティア情報にアクセスして、活動に参加できる体制を整えたものである。以来 10 年余りのなかで、学生のボランティア活動への参加はすっかり定着し、それとともにこの報告会も、学生が地域社会でのさまざまな活動で得た学びや気づきを学校全体で共有する機会として、一定の役割を果たしてきたものと考えている。

本学が学生のボランティア活動への参加を支援するのは、大学の本来的使命としての地域貢献の一つでもあるが、それ以上に、学生が社会の中で能動的に学ぶ場として位置付けているからに他ならない。ボランティア体験をとおして自分の適性を探し、専門性を高める機会にもしてもらおうと同時に、日頃の学校での学びがどのように実社会で生きるか、体感する場にもしてもらっているのではないだろうか。

今回の報告集では、それぞれの学科を代表して数名の学生から発表してもらった一年間の実践の様子を紹介しているのだが、どれもいきいきと学生の取組みと感想を伝えてくれている。多くの学生がこの報告集にふれ、「ボランティア活動に参加してみたいな」とか「ボランティアって、思っていたよりも楽しそう」などと感じてくれたなら幸いである。お金には換えられない経験がそこにあることを信じて、ぜひ Web ボランティア手帳をのぞいてみてもらいたい。

短大での 2 年間は、あっという間である。それを「人生最高の 2 年間」にするうえで、ボランティア活動はかけがえのないツール（手段・道具）になると私は信じている。学生の皆さんには「自分の提供したい技術や技能は何か」「自分にふさわしい社会問題は何か」などと思いを巡らせながら、活動テーマを選んでもらえたらと思う。活動先では、今まで知ることのなかった社会的な取り組みに出会い、自分とは違う価値観や生き方を持つ人と知り合い、社会における自らの役割や将来の生き方・働き方等について考える場にしてもらうことを願っている。

ただ、ボランティア活動を進めるうえでいくつかの注意点があることも忘れずにいてほしい。「自分のやることは絶対正しい」と思わないこと。ボランティアの「楽しさ」とは、問題解決に立ち向かう充実感から生まれるものであること。決して無理をしない、学業を圧迫しないことなどである。

それと、自分の「誰かのために役に立ちたい」という思いを成果につなぐために、絶対に欠かさない注意点がある。「自分の行為の結果に対する想像力」を持つこと。これを忘れなければ、あなたの活動はきっと相手から喜んで受け入れてもらえることだろう。

短大での 2 年間は、ボランティアのお試し期間。そう思って、いろいろな活動にぜひ出かけてみてほしい。

（ボランティア支援センター サポーターを代表して）

編集後記

まずは2019年度、富山県内の各種団体・施設様より400を超える多くのボランティア募集の機会をいただいたこと、また、ご多忙の中、本学ボランティア活動実践報告会へご来場いただきましたことに、心から感謝と御礼を申し上げます。

さて報告会開催にあたり、学生は学業等で忙しい中、指導教員とともに時間をかけて発表の準備を進めて来ました。今回の発表の成果をかたちに残せないかという前センター長 梅本恵教授の思いを引き継ぎこのたび本報告集を編さんすることができました。

2020年度、コロナ禍でボランティア活動の機会が少なくなっていることは非常に残念です。しかし今年度からは「ボランティア支援センター」として独立組織化するとともに、新・大森宏一センター長に加え、新たに健康福祉学科 関好博教授と幼児教育学科 明柴聰史講師をサポートとして迎え、新体制のもとで従来以上に地域のため、学生のためにできることを模索し、全学あげてサポートしていきたいと考えています。

今後とも、皆様方からより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、編集後記いたします。

2020 年 7 月発行

富山短期大学 学生部 ボランティア支援センター

〒930-0193 富山県富山市願海寺水口 444
TEL 076-436-5146（代表）076-436-5457（直通）
Email volunteer@toyama-c.ac.jp